

## 文化施設（博物館）運営状況調査

（令和 3 年度実績）

## 目次

1	施設の概要	1 頁
2	指定管理者制度の状況	1 頁
3	休館日・開閉館時間	2 頁
4	開館日数・入館者数・入館料	3 頁
5	展示の状況	4 頁
6	子ども・若者への教育普及活動を主な目的とした取組	8 頁
7	施設の運営に関する課題	10 頁
8	来館者からの要望等	10 頁
9	意見交換の場の設置状況	11 頁
10	情報発信の取組	11 頁
11	ボランティアとの連携	13 頁
12	友の会との連携	15 頁
13	施設運営に当たっての課題や他館と情報交換したい事項、 県に対する意見等	15 頁

※調査対象:44施設（うち回答があった37施設について集計）

1 施設の概要 総回答者数 37

● 施設の種別

総合博物館	美術博物館	科学博物館	野外博物館	歴史博物館	動物園 植物園 水族館	その他博物館	計
2	6	5	0	20	2	2	37

● 開館時期

～1959年	1959～ 1970年	1971～ 1990年	1991～ 2000年	2001～ 2020年	計
1	3	16	11	6	37

● 設置者

県	市町村	その他※	計
5	22	10	37

※宗教法人、財団法人、学校法人、株式会社

● 運営方法の概要

指定管理	直営 (設置者が運営)	直営 (一部業務が指定管理)	計
2	34	1	37

2 指定管理者制度の状況 総回答者数 3

(1) 指定管理者の種別

公益財団法人	一般財団法人	営利法人	NPO法人	その他 (共同団体等)	計
1	0	2	0	0	3

(2) 指定管理者の選考方法

公募	非公募	計
2	1	3

(3) 指定管理期間

3年間	4年間	5年間
0	0	3

### 3 休館日・開閉館時間

(1) 休館日 総回答者数 37

#### ア 定休日

毎週固定 (週1回)	毎週固定 (週複数回)	月1回	不定休	その他	合計
30	3		4		37

#### 【休館日の曜日】

月曜日	火曜日	水曜日	金曜日	土曜日	日曜日	合計
28	2	1	1	3	4	39

※週2回休みの施設は複数曜日でカウント。曜日が固定でない場合はカウントしていない。

#### イ 年末年始

##### 【いつから】

12月28日	12月29日	その他	合計
13	13	11	37

##### 【いつまで】

12月31日	1月3日	1月4日	その他	合計
2	12	16	7	37

### (2) 開閉館時間

#### 【開館時間】

午前9時	午前9時30分	午前10時	その他	合計
23	7	6	1	37

#### 【閉館時間】の詳細

午後4時	午後4時30分	午後5時	その他	合計
5	13	15	5	38

### (3) 休館日・開閉館時間の例外（抜粋）

- ・休館日不定。開閉館時間も日によって（GW、夏休み等、繁忙期、閑散期）異なる。情報はHPで配信。
- ・常設展示はなく、展覧会開催期間のみ開館。
- ・メンテナンスによる閉館あり。

#### 4 開館日数・入館者数・入館料

##### (1) 年間開館日数

149日未満	150～199日	200日～249日	250～299日	300日以上	合計
2	1	4	12	18	37

##### (2) 年間入館者数

回答者数 36

	入館者数 (人)	内、特別(企画)展 (人)
令和3年度	2,237,376	667,006
令和2年度	1,733,065	554,981
増減数	504,311	112,025

##### (3) 入館料

###### ア 常設展料金

回答者数 37

	無料 (施設数)	有料		
		施設数	最高料金額	最低料金額
総合博物館	1	1	300	—
美術博物館	1	5	300	300
科学博物館	2	3	700	300
歴史博物館	12	8	500	110
動物園・植物園・水族館	1	1	3,000	—
その他博物館	2	0	—	—
合計	19	18		

###### イ 特別(企画)展料金

無料	常設展の料金で 観覧可	有料	合計
17	7	9	33

<参考>令和3年度の休館の実施状況

###### ○施設の改修等による休館状況

休館した施設数	休館しなかった施設数	年間の平均休館日数
5	32	26.2

(回答があった施設(37施設)のうち休館した割合) 7.9%

###### ○新型コロナウイルス感染症の影響による休館状況

休館した施設数	休館しなかった施設数	年間の平均休館日数
8	29	58.8

(回答があった施設(37施設)のうち休館した割合) 19.5%

###### ○展示替え、その他の要因による休館

休館した施設数	休館しなかった施設数	年間の平均休館日数
10	31	45.8

(回答があった施設(37施設)のうち休館した割合) 24.4%

## 5 展示の状況

### (1) 常設展示

#### ア 更新状況

年間を通してほぼ同じ	一定期間毎に更新	常設展示無し	合計
24	10	3	37

↓

#### 【補足】施設の種別ごとの展示の更新頻度

	該当施設数	1回	2～5回	6回以上
総合博物館	0	0	0	0
美術博物館	3	0	3	0
科学博物館	1	0	0	1
歴史博物館	5	1	4	0
動物園・植物園・水族館	0	0	0	0
その他博物館	1	0	1	0

#### イ 魅力を維持・向上するために展示で特に力を入れている事項（複数回答可）

	B 回答者数
新規展示資料の追加	9
展示内容の更新	12
テーマ性の高い展示の実施	17
展示環境の改善	9

### (2) 特別(企画)展示

#### ア 実施状況

開催なし	開催あり	合計
5	32	37

↓

#### 【補足】施設の種別・運営方法ごとの展示の更新頻度

	該当施設数	1回	2～5回	6回以上
総合博物館	2	0	2	0
美術博物館	6	1	3	2
科学博物館	4	1	3	0
歴史博物館	18	5	12	1
動物園・植物園・水族館	1	1	0	0
その他博物館	1	1	0	0
合計	32	9	20	3

## イ 実施主体

回答者数

34

		回答者数
自館単独で開催することが多い		31
共催が多い場合、主な共催団体の属性	他の博物館等	0
	マスコミ	0
	設置者（県・市町村）	0
	その他	2
どちらともいえない		1

## (3) 「常設展示・特別(企画)展示」の付随的な取組

回答者数

37 (複数回答可)

	B 回答者数
A 展示案内パンフレット等の作成・無料配布	33
B 有料の展示解説書の作成・販売	15
C 一時的なキャプションの配備	19
D ホームページ上での詳細な解説	15
E 個人観覧者向けワークシートの作成・配布	12
F 学校向け教材の作成・配布	12
G 音声ガイドシステムの配備	2
H 情報処理機器を活用した鑑賞支援	3
I 学芸員・展示解説員等による解説	23
J 展示内容の理解を促進するための演示	4
K 展示内容を掘り下げるサブイベント、体験ワークショップの開催	9
L 工作や模写等の体験コーナーの実施	7
M 展示内容の理解を促進するための講演会、シンポジウムの開催	15
N その他	6

【補足】 その他の概要（抜粋）

ウ 令和3年度の代表的な企画内容（抜粋）－「特別（企画）展示」

エリア	施設名	種別	特別（企画）展示の名称(概要)等
ベイ	千葉市立加曽利貝塚博物館	歴史博物館	「あれもEこれもE」加曽利式土器に特化した内容の展示
	船橋市郷土資料館	歴史博物館	船橋のおうち、海辺のようすの移り変わり
	市立市川考古博物館	歴史博物館	千葉県教育振興財団が主催する巡回展「らくがく縄文館」を開催した（44日間、2686人参加）。
	千葉県立美術館	美術博物館	企画展 漆黒のモダン 漆芸家 佐治賢使展
	千葉市立郷土博物館	歴史博物館	・千葉市制100周年記念特別展「高度成長期の千葉—子どもたちが見たまちとくらしの変貌—」（8月～10月） ・千葉市制100周年記念企画展「千葉市誕生—百年前の世相からみる街と人びと—」（10月～12月） ・パネル展「千葉常胤と13人の御家人たち（南関東編）」（1月～3月）
	市立市川歴史博物館	歴史博物館	企画展「発見 体験 昔のくらし」 小学校3年生の学習単元と連動した展示会で、昔の生活道具を主体に地域学習に役立つ内容を目指している。年1回実施で、主な展示資料は、蚊帳、洗濯板、絞り機付き洗濯機、黒電話、市内各所の古写真等である。
	千葉県立中央博物館	総合博物館	令和3年度は特別展として館職員の研究成果を発表する「バラのすべて」を開催。
	千葉県立現代産業科学館	科学博物館	様々な機械を動かすための「機構」のメカニズムを実物資料とともに紹介。開催期間 10月16日～12月5日
	八千代市立郷土博物館	総合博物館	企画展「印旛沼南西岸の縄文文化」、収蔵品展「八千代を語るものたち」、特別展示「くらしのうつりかわり展」
	船橋市飛ノ台史跡公園博物館	歴史博物館	「船橋のいちばん暑かった時—縄文時代前期の地球温暖化—」
	浦安市郷土博物館	歴史博物館	「浦安の海苔養殖」…浦安の基幹産業だった海苔養殖について、歴史、民俗、自然など多方面にわたって紹介。（1月4日～5月8日開催。《コロナ休館による会期延長を行った》）入場者数2,758人
	日本大学理工学部 科学技術史料センター	科学博物館	第17回特別展 日本大学100周年記念 日大理工のちからⅢ 木村秀政と平山善吉
千葉経済大学地域経済博物館	歴史博物館	令和3年度特別展「房総と海—海とともに歩んだ房総の人びと—」、令和3年度企画展「学芸員課程調査実習成果展—子どもの学びと近代日本—」	
東葛飾	野田市郷土博物館	歴史博物館	市民コレクション展等市民参加型の企画展、野田の歴史・文化を紹介する特別展
	流山市立博物館	歴史博物館	企画展「新収蔵資料展 流山のいま・むかし」 平成20年以降に流山市立博物館に収蔵された資料の一部を、8つのテーマに沿って展示した。
	我孫子市鳥の博物館	科学博物館	・第88回企画展 鳥のチャンピオン:日本でのオリンピック開催にちなみ、鳥たちのいろいろな能力について、鳥博が”チャンピオン”を選びました。そして、彼らの能力が、生きるためにどのように役立っているかや、メカニズムなどを様々な視点から解説しました。 ・第89回企画展 友の会展:博物館友の会が企画する市民参加型の展示です。友の会には鳥風同好会、デジカメ同好会、鳥絵同好会、みて歩こう会、万葉集同好会、しちじゅうにこの会があり、日ごろの活動の成果を展示しました。
	松戸市戸定歴史館	歴史博物館	企画展「幕府再興とバリ万博—1867・運営の転換点」 1867年、徳川昭武の渡欧中に幕府瓦解の局面を迎えた当時の徳川慶喜及び昭武をはじめ、日本政府特別使節団であった渋沢栄一の活動や、果たした役割について紹介する展覧会を実施。
	松戸市立博物館	歴史博物館	企画展「古墳時代のマジカルワールド」。古墳時代の祭祀遺物等を展示し、当時の精神文化のありかたを紹介した。
	千葉県立関宿城博物館	歴史博物館	企画展「関宿関所は川関所!？」

エリア	施設名	種別	特別（企画）展示の名称(概要)等
北総	千葉県立房総のむら	歴史博物館	屋外展示「千葉の民俗芸能」（県内各地に伝えられ、現在でも行われている民俗芸能に焦点を当て、その民俗芸能のあり方をパネルや実物資料で紹介した。）
	航空科学博物館	科学博物館	企画展示「JAL7計画～HSST～」
	成田山書道美術館	美術博物館	当館はすべて企画展示となっております。
	佐倉市立美術館	美術博物館	上瀧勝治展（佐倉に窯を築いた陶芸家 上瀧勝治の展覧会）、フランソワ・ボンボン展（19世紀末から20世紀初頭にフランスで活躍した彫刻家フランソワ・ボンボンの展覧会。あわせて、ボンボンに影響を受けたとされる佐倉ゆかりの金工家・津田信夫の当館所蔵品も紹介）
	D I C川村記念美術館	美術博物館	ミニマル/コンセプチュアル・ドロテ&コンラート・フィッシャーと1960-70年代美術
九十九里	城西国際大学水田美術館	美術博物館	「佐藤辰作 1970-2020」「ブルジョウコレクション展 風俗画と源氏絵を中心に」「相撲浮世絵 房総の力士そろい踏み」
南房総	館山市立博物館	歴史博物館	企画展4事業：「よみがえる近代安房の風景」「九重-恵み豊かな里の人々」「楽しいもじ」「あたらしい資料のご紹介」
	鴨川シーワールド	動物園・植物園・水族館	2022年寅年の生き物 海の寅たち
かずさ臨海	君津市立久留里城址資料館	歴史博物館	パネル巡回展「君津のひみつ展」
	袖ヶ浦市郷土博物館	歴史博物館	市制施行30周年記念特別展「かつて見た袖ヶ浦の海 ー海から見つめる袖ヶ浦の100年ー」 ①開催期間：令和3年10月2日（土）～令和3年12月12日（日） ②企画概要 袖ヶ浦の人々の生活と海には深いつながりがあり、かつて存在した干潟では魚や貝を獲るための漁業や海苔養殖が行われ、干拓の後に埋め立てられた現在は多くの工場が立地している。本展示は袖ヶ浦の海で見られる生き物の標本や、網漁や海苔養殖など漁業関係の資料を通じて、「生き物」と、人々の「なりわい」という2つの視点から、変わり続ける袖ヶ浦の海を見つめていく。 ③展示協力 船の科学館「海の学びミュージアムサポート」、千葉県立中央博物館、東京海洋大学マリンサイエンスミュージアム 他
	鋸山美術館 (旧金谷美術館)	美術博物館	歌川広重東海道五十三次展



※「子ども・若者」＝当調査では「子ども」は18歳程度まで、「若者」は鑑賞者等としては20代半ば程度までを想定

		年間実施回数（回）				参加者数 （合計）
		1～10回	11回～ 50回	51回～ 100回	101回 以上	
館内での取組	講演会、シンポジウム等座学主体のもの	539	894	245		1678
	連続講座	321	363			684
	実習方講習会・実技教室（絵画教室、工作教室等）	1072	874		10045	11991
	映画会					0
	その他	550	5285	4226		10061
館外での取組	現地見学会・観察会等（宿泊型含む）	3488	19			3507
	学校での出張講座	291	2569			2860
	社会教育施設（公民館、図書館等）での出張講座	447				447
	学校、社会教育施設以外の場所での出張講座	73				73
	その他	184				184
動出 博張 物展 館示 等（移	学校での出張展示	6				6
	社会教育施設（公民館、図書館等）での出張展示	2957				2957
	学校、社会教育施設以外の場所での出張展示	300				300
	その他					0

【補足】代表的な事業の内容（抜粋）…別紙参照

【補足】「小・中・高等学校・大学等の教育機関」との連携状況

（複数回答可）

	回答者数	連携の相手方（複数回答可）			
		小学校	中学校	高等学校	大学
授業による来館対応	23	19	13	10	11
博物館実習生、インターンの受入れ	15				15
ボランティアの受入れ	6	3	3	1	4
学芸系職員等による指導（館内）	10	8	5	3	6
学芸系職員等による指導（学校等の館外）	9	9	4	1	
教員研修への参画等 ※教員・学校関係者へのオリエンテーション・講座・講習会等含む	11	11	7	3	2
学校への資料・標本・図書等の貸出	11	10	4	1	2
寄付・募金の依頼					
協同事業・施設連携・組織連携	2	1	1	2	2
その他					
合計	87	61	37	21	42

総回答施設数

28

※複数回答可のため表の合計欄と一致しない

【別紙】代表的なものの内容（抜粋）－「子ども・若者への教育普及活動を主な目的とした取組」

エリア	施設名	施設の種別	取組内容・特別展示の名称(概要)等
ベイ	千葉県立美術館	美術博物館	小中学校への学習キットの貸出、高等学校とのミュージアムコンサートの実施、高等学校への美術館講座の開講、博物館実習等
ベイ	千葉市立郷土博物館	歴史博物館	エドゥケーターによる小・中学校への出前授業の実施
ベイ	千葉県立中央博物館	総合博物館	・授業による来館対応 ・教員研修への参画、教員・学校関係者へのオリエンテーション・講座・講習会
ベイ	千葉県立現代産業科学館	科学博物館	幼児から小中学生を対象とした実験工作教室、演示実験
ベイ	船橋市郷土資料館	歴史博物館	日本大学理工学部学芸員課程学生有志の企画展や博物館実習、ボランティアの受入れ
ベイ	八千代市立郷土博物館	歴史博物館	博物館シアター、子ども体験教室、学校出前講座(八千代の石器、土器にふれるなど)
東葛飾	千葉県立関宿城博物館	歴史博物館	博物館実習・河川敷のいきものさがし
東葛飾	野田市郷土博物館	歴史博物館	小学校への巡回パネル展示
東葛飾	流山市立博物館	歴史博物館	子ども教室(子ども向け体験講座)の開催、出前授業の実施
東葛飾	我孫子市鳥の博物館	科学博物館	夏の遊びと研究大集合2021 テーマ:実物大!つばさうちわを作ろう 内容:「鳥のうちわ」と「鳥のグライダー」の作成 鳥の科学作品展:昨年度の小・中学生の鳥をテーマにした自由研究作品の展示
東葛飾	松戸市戸定歴史館	歴史博物館	小・中学校等の社会科見学 11件 771人
東葛飾	松戸市立博物館	歴史博物館	博物館の環境を活かした美術作品に取り組むワークショップ
北総	航空科学博物館	科学博物館	航空関係の学校説明会、学芸員実習生の受け入れ、校外学習、遠足
北総	成田山書道美術館	美術博物館	書道を専攻している高・大学生を対象とした鑑賞事業を実施している
北総	佐倉市立美術館	美術博物館	対話による美術鑑賞プロジェクト「ミテ・ハナソウ」に取り組んでいます。 子どもから一般までを対象に年間を通じてさまざまな活動をしています。
北総	伊能忠敬記念館	歴史博物館	学校見学受入れ、夏休みにおける体験教室
かずさ・臨海	袖ヶ浦市郷土博物館	歴史博物館	山野貝塚体験学習プログラム
南房総	館山市立博物館	歴史博物館	・小学校の校外学習における展示解説 ・小学校等への出前授業 ・千葉大学工学部デザイン文化計画研究室と連携した展示
南房総	千葉大学海洋バイオシステム研究センター	動物園・植物園・水族館	館外での「磯の生き物観察」を令和3年は新型コロナ感染拡大防止の観点から中止とした。
南房総	鴨川シーワールド	動物園・植物園・水族館	「ウミガメ移動教室」、依頼のあった千葉県内幼保、小、中、特別支援学校にウミガメの幼体を連れていきウミガメに関するレクチャーとふれあい体験を実施(鴨川市内は無料、他は交通費程度有料)

課 題（複数回答可）		回答数
A	事業予算が確保できない	16
B	事業を企画・実施するための人材が不足している	24
C	長期的な視野に立った継続事業が実施できない	13
D	共催・連携する関係者の固定化（新規参加の伸び悩み）	8
E	他の機関と共催・連携が進まない、ネットワークがない	8
F	市民参画を推進したいが人材・ノウハウが不足している	1
G	事業の評価方法がわからない	2
H	その他	2

## 【補足】 その他の概要（抜粋）

新型コロナウイルス感染症拡大により、事業の実施が制限された。

## 8 来館者からの要望等

## (1) 展示内容

<要望等> 展示内容の更新、詳細な説明がほしい。  
 <対応策> 展示内容のリニューアル検討、説明パネルの設置。

## (2) 特別展（企画展）の回数増加、内容拡充

<要望等> 実施回数の増  
 <対応策> 実施回数増の検討

## (3) 教育機関（小・中・高等学校）との連携拡充

<要望等> 市内小中学校との連携拡充  
 <対応策> 令和3年度より、市内小中学校を対象とした出前授業を拡充

## (4) 教育機関（大学）との連携拡充

<要望等> 感染症対策のための実験装置の休止及び演示実験の休止に対する再開要望  
 <対応策> 感染症対策を施して順次再開

## 9 意見交換の場の設置状況（懇談会・談話会等）

※地域の住民・文化活動団体・芸術家との連携・協力を図ることを目的としたもの

	設けている	設けていない	他団体主催の場の活用	合計
令和3年度	5	32	0	37

【補足】「他団体主催の場」の概要

--

## 10 情報発信の取組

（1）情報発信媒体の種別取組状況（複数回答可）、年間実施回数、相手方の規模

	回答者数	年間実施回数（回）					相手方の規模	
		1～10回	11回～50回	51回～100回	101回以上	適宜実施	最小	最大
ホームページ	37	7	17	4	5	1	—	—
SNS	23	2	6	3	7	2	20	30000
メールマガジン	7	0	5	0	0	1	930	1800
ポスター・チラシ等	31	26	1	0	0	0	150	99000
学校訪問、教員会議等	5	3	0	0	0	0	—	1312
情報誌の発行	14	13	0	0	0	1	3000	17000
新聞折込チラシ、DM	4	2	1	0	0	0	—	1200
新聞広告・各種交通機関（車内、駅構内広告等）	11	10	0	0	0	1	—	—
プレス（新聞・雑誌、テレビ・ラジオ）への広報依頼	27	18	4	0	0	1	—	—

(2) 発信している主な情報の属性 (最大2つまで回答)

	ホームページ	SNS	メールマガジン	ポスター・チラシ等	学校訪問、教職員会議等	情報誌	新聞折込チラシ、DM	新聞広告・各種交通機関広告	プレスへの広報依頼	合計
通常営業の周知	11	9	2	4	0	2	0	2	1	31
常設展示の更新	4	6	1	3	0	1	1	1	3	20
特別(企画)展の開催	25	11	4	22	1	8	2	9	24	106
展示に付帯した演示	3	0	0	3	0	1	0	0	0	7
サブイベント、体験ワークショップ	9	7	1	5	2	3	1	1	5	34
工作や模写等の体験コーナーの実施	2	2	1	1	0	1	0	0	1	8
展示に付帯した講演会、シンポジウム	3	0	1	1	0	0	1	0	0	6
館外での教育普及活動	3	0	0	1	1	2	0	0	0	7
出張展示の開催	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	6	5	1	3	1	5	0	0	4	25
合計	66	40	11	43	5	23	5	13	38	244

【参考】「その他」の内容

市の広報誌等

【補足】特に有効であると感じている情報発信の取組 (回答があったもの)

Twitter、Instagram等のSNS、ホームページの更新、近隣小学校への各戸分チラシ配付の依頼

(3) 情報発信の主な相手方の属性 (最大2つまで回答)

	SNS	メールマガジン	ポスター・チラシ等	学校訪問、教職員会議等	情報誌	新聞折込チラシ、DM	合計
地域の小学校	0	0	7	2	5	0	14
地域の中学校	0	0	4	2	3	0	9
地域の高等学校	0	0	3	0	0	0	3
地域の大学	0	0	0	0	0	0	0
館設置のアンケートへの回答者	0	0	0	0	0	0	0
過去の特別(企画)展の来館者	3	0	0	0	1	1	5
友の会会員	2	1	2	0	0	0	5
過去に共催した他の博物館等	0	0	0	0	0	0	0
過去に共催したマスコミ	0	0	0	0	0	0	0
その他	17	4	18	0	4	1	44
合計	22	5	34	4	13	2	80

### 1.1 ボランティアとの連携

ボランティアとの連携があると回答した施設数	22	(59.5%)
ボランティアとの連携がない施設数	15	(40.5%)
合計	37	(100.0%)

#### (1) 有償・無償の別

有償	6	(16.2%)
無償	16	(43.2%)
ボランティアとの連携実施なし	15	(40.5%)
合計	37	(100.0%)

##### 【補足】有償の場合の特殊事情等（抜粋）

・交通費のみ支給 ・ボランティア団体と委託契約を締結している。

##### 【補足】無償の場合の補足事項等（抜粋）

・市のシティポイント制度の対象としている

#### (2) 活動状況（複数回答可）

恒常的に活動あり	15
事業毎に活動あり	9
その他	3

##### 【参考】その他の概要（抜粋）

令和3年度は新型コロナウイルス感染対応のため、館内での展示解説等一部ボランティアは活動休止とした。

#### (3) 登録人数（令和3年度末時点）

回答施設	22
平均人数	44
回答施設の内、最大人数	168

(4) 活動内容 (複数回答)

活動内容	回答者数
学芸業務	7
展示案内、説明、解説(展示ガイド等)	13
来館者接遇(障害者の介添え等)	0
来館者接遇(外国人への対応等)	3
来館者接遇(その他)	2
託児	0
事業企画・制作への参加	6
広報・宣伝、「友の会」等の業務	3
環境保全(館内外の清掃、館内美化等)	7
事務	0
その他	9

【補足】その他の概要 (抜粋)

・資料整理 ・施設のガイド ・ワークショップの補助 ・文化財マップの製作 ・  
体験事業の講師

(5) ボランティアとの連携における課題

活動内容	回答者数
ボランティアの確保	13
具体的な活動内容	3
マニュアルの作成	1
研修の内容、時間	1
担当職員の配置	2
特定組織、人材への依存	6
役割分担、リーダーの選定	1
メンバーの固定化	7
その他	5

【補足】その他の概要 (抜粋)

・ボランティアの高齢化 ・新型コロナウイルスの影響による休止からの再開

## 12 友の会との連携

「友の会」との連携があると回答した施設数	15	(40.5%)
「友の会」との連携がない施設数	22	(59.5%)
合計	37	(100.0%)

### (1) 有償・無償の別

有償	13	(86.7%)
無償	2	(13.3%)
合計	15	(100.0%)
(参考) 年会費の平均	2,731	(円)

### (2) 会員人数(令和3年度末時点)

総回答施設数	15
平均人数(人)	358
回答施設の内、最大人数(人)	2755

### (3) 会員特典(複数回答)

会員特典	回答者数
常設展示への無料・割引入館	8
特別(企画)展への無料・割引入館	5
その他行事への優先参加	5
会報	9
メールマガジン	3
DM、チラシの送付	4
ミュージアムショップ・ショップ販売品の割引	6
レストラン、カフェでの割引	2
会員のための催し(イベント等)	7
その他	3

#### 【補足】その他の概要(抜粋)

企画展図録の送付、駐車場無料、同伴者割引、バースデープレゼント、入会時オリジナルグッズプレゼント

### (4) 連携に当たっての課題

課題	回答者数
会員の確保	7
会員の固定化	4
特典内容	4
個人情報の保護	0
担当職員の配置	2
会員の高齢化	6
その他	0

#### 【補足】その他の概要(抜粋)

## 13 施設運営に当たっての課題や他館と情報交換したい事項、県に対する御意見等

・予算の確保 ・資料の管理・保管状況 ・老朽化した設備の更新、改修 ・デジタル化への対応 ・博物館業務運営に関する指定管理者との協働について